

## 第1回 プライマリケア医（小児科医、総合診療医）のための子どもの心の診療セミナー

主催 日本小児神経学会

後援 日本小児科医会、日本小児科学会、日本小児心身医学会、  
東京小児科医会、日本小児科学会東京都地方会、地域医療振興協会

最近遊ぶことができない、落ち着きがない、過敏である、こだわりが強い、どこことなく対人関係がぎこちないといった、いわゆる気になる子どもたちが増加しているとの指摘があります。さらには、被虐待、学級崩壊、不登校、いじめ、自殺、拒食、家庭内暴力、薬物依存、少年犯罪といった諸問題と関連して、様々な「子どもの心の問題」が社会の注目を集めています。しかしながら、子どもの心の診療について専門的対応ができる医師や医療機関は限られており、診察を受けるまでに数ヵ月を要する例もあります。いわゆる専門医だけに任せていたのでは、様々な「心の問題」に悩む子どもたちやその親御さんの問題解決にはなりません。

こうした現状を受け、ここに第1回プライマリケア医（小児科医、総合診療医）のための子どもの心の診療セミナーを開催することといたしました。

どうぞ奮ってご参加いただきますようご案内申し上げます。

会場：都道府県会館（東京 平河町 地下鉄 丸の内線・銀座線，「赤坂見附駅」D出口から徒歩約5分。TEL, 03-5212-9162(直通).)

日程：平成18年9月17日（日）

プログラム いわゆる軽度発達障害児にプライマリケア医ができること

9:00～ 9:05	開会挨拶	
9:05～10:25	いわゆる軽度発達障害児とは（仮題） お茶の水女子大学教授	榊原洋一
10:40～12:00	初診患者さんへの対応の実際（仮題） 発達協会王子クリニック院長	石崎朝世
13:00～14:20	いつまで診るか、いつどこへ紹介するか？（仮題） 東京医科大学小児科講師	宮島祐
14:40～16:00	地域・学校とプライマリケア医（仮題） 神戸大学教授	高田哲
16:20～17:00	子どもの心をとくほぐすには一音はこころで鳴らす（仮題） 埼玉医科大学小児科 リズム音楽研究所	星野恭子 かむら まさはる

参加費 5千円（当日払い）